

【令和4年度12月補正に係る市長提案説明要旨】

(R4.12.2)

令和4年度伊丹市一般会計補正予算（第8号）についてであります。9月補正予算編成後の情勢の変化に対応するため、財政調整基金からの繰入金を経済財源といたしまして、所要の措置を講じようとするものであります。

その主なものを申し上げますと、原油価格高騰の影響を受ける市内の公共交通事業者に対して支援金を支給するとともに、物価高騰に直面する市内の民間保育所等に対し物価上昇分の一部を支援するほか、エネルギー価格の高騰により各公共施設等において不足する電気・ガス料金等の追加に係る経費について所要の措置を講じようとするものであります。

その結果、第1条の歳入歳出予算につきましては、それぞれ2億7,017万5,000円を追加し、その総額を908億1,195万5,000円としようとするものであります。

また、第2条の債務負担行為の補正では、まちなかミマモルメの小学校新入学者への利用料負担金や、中央保育所大規模改修に伴う仮設園舎を整備するための工事費等、中学校給食調理等業務に係る委託料、男女共同参画センター管理運営業務ほか4件に係る指定管理委託料の追加措置を講じようとするものであります。

令和４年度伊丹市病院事業会計補正予算（第３号）についてであります。本案は、エネルギー価格の高騰に伴う、電気・ガス料金の値上がりによる費用の増加に対して、収益的支出の増額措置を講じようとするものであります。

令和４年度伊丹市水道事業会計補正予算（第３号）、令和４年度伊丹市工業用水道事業会計補正予算（第１号）、及び令和４年度伊丹市下水道事業会計補正予算（第３号）についてであります。これら各案は、高騰する電気料金に対応するため、動力費等の経費について、所要の措置を講じようとするものであります。

令和４年度伊丹市交通事業会計補正予算（第１号）についてであります。本案は、「収益的収入および支出」予算について、感染症対策経費に対する国庫補助金と燃料費高騰に対する支援金として一般会計補助金を新たに受け入れることとなったため、収入の内「営業外収益」を増額する一方、エネルギー価格の高騰による軽油費及び光熱水費の増に対応するため、支出の内「営業費用」を増額するほか、それらに伴う消費税及び地方消費税納税額の増に対応するため、「営業外費用」を増額するなど、所要の措置を講じようとするものであります。

また、「資本的収入および支出」予算について、既決の建設改良事業費の財源として国庫補助金を受け入れることとなったため、新たに収入として「国庫補助金」を追加しようとするものであります。

令和４年度伊丹市モーターボート競走事業会計補正予算（第１号）についてであり

ますが、本案は、伊丹市が開催するレースの売上増加に対応するため、払戻金等の経費について、所要の措置を講じようとするものであります。